

各位

2025年10月31日

会 社 名 株式会社スクロール

代表者名 代表取締役社長 鶴見知久

(コード番号:8005 東証プライム市場)

問合せ先 取締役経営統括部長 杉本 泰宣

(TEL. 053-464-1114)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第2四半期決算におきまして、下記のとおりのれんの減損損失等を特別損失として計上しましたのでお知らせいたします。また、本件処理及び最近の業績動向を踏まえ、2025年5月7日に公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である ZonExpert 株式会社において、当初想定されていた収益が見込めなくなったため事業計画の見直しを行いました。これに伴い、回収可能性を慎重に検討した結果、2026年3月期第2四半期決算において、のれんの減損損失として548百万円を計上しました。また、その他事業再編費用として151百万円を特別損失に計上しております。

2. 業績に与える影響について

本件の特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2026 年 3 月 期第 2 四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

3. 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円85,000	百万円 5,800	百万円 6,000	百万円 4 , 000	円 銭 116.23
今回修正予想(B)	87, 000	5, 400	5, 800	3, 100	90. 15
増減額(B-A)	2, 000	△400	△200	△900	
増減率(%)	2. 4	△6. 9	△3.3	△22. 5	
(ご参考)前期実績 (2025 年 3 月期)	84, 030	6, 052	6, 424	4, 267	124. 15

修正の理由

売上高はほぼ計画並みで推移する見通しですが、ソリューション事業の成長が、物価高騰に伴う消費マインドの低下による通販事業の受注減少を補うことができず、営業利益及び経常利益は前回発表数値を下回る見通しとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、本日発表した特別損失の計上により予想数値を下方修正いたします。

上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. 剰余金の配当および期末配当予想について

今回の業績予想の修正は今回発表したのれんの減損処理等に伴う一時的な損失計上によるものであり、成長ドライバーであるソリューション事業は堅調に推移しているため、2025年5月7日に公表した配当予想の修正はいたしません。

参考) 年間配当の内訳

V 1 1 1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4							
	1株当たり配当金						
	第2四半期末	期末	年間				
当期予想		29円50銭	※ 59円00銭				
当期実績	29円50銭						
前期実績	24円00銭	27円50銭	51円50銭				